

見つけて、シェアして、考えよう！

－国立歴史民俗博物館の模型を活用した授業実践－

佐倉市立染井野小学校 佐々木 智光

1. 実施学年及び教科・領域

小学校第6学年 社会科

2. 学習のねらいと博物館の活用との関連について

(1) 単元名

「武士の世の中へ」

(2) ねらい

①学習指導要領との関連

小学校学習指導要領社会科 第6学年の 2 内容 (1) ウ

我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財、資料などを活用して調べ、歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。ウ 源平の戦い、鎌倉（かまくら）幕府の始まり、元との戦いについて調べ、武士による政治が始まったことが分かること。

②単元の目標

○社会的事象への関心・意欲・態度

武士の暮らし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いとそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産に関心をもち、進んで調べようとしている。

○社会的な思考・判断・表現

①武士の暮らし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いとそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について、学習問題や予想、学習計画を考え、表現する。

②武士による政治が始まったことやそれらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味などについて思考・判断したことを適切に言語などに表現している。

○観察・資料活用の技能

①武士の暮らし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いとそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産について、文化財、地図や年表、その他の資料を活用して必要な情報を集めて読み取っている。

②調べたことを白地図や年表、作品やノートなどにまとめている。

○社会的事象についての知識・理解

武士による政治が始まって新たな時代を迎えたこと、源頼朝が鎌倉に幕府を開き、武士の力が全国に及ぶようになったこと、元との戦いが鎌倉幕府の全国支配に大きな影響を及ぼしたことが分かっている。

上記の目標を受け、今回は導入として武士の館を観察し、その暮らしについて考えていくなかで、「いざ鎌倉」や、「一所懸命」といった武士の生活について理解させたい。

(3) 博物館との関連

①活用方法

「来館型活用」

②活用資料

第2展示室 「武士の館」の模型

(4) 指導観

本校は開校 18 年めの比較的新しい学校である。学区のほとんどが開発された戸建の住宅地であり、落ち着いた環境にある。学力の高い児童が多く、学校に協力的な保護者が多い。

私は昨年 5 年生を担当し社会科を教えたが、一部苦手な児童もいたが概ね社会科好きの児童が多かった。今回、国立歴史民俗博物館（以下歴博）を活用した授業を行うにあたり 6 年生の授業を 1 コマお借りして実施することにした。本校は毎年クラス替えを実施しているため昨年受け持った児童も半々に分かれており、公平性の観点からも 2 クラス合同で行うことにした。歴史学習においては昨年以上に、歴史が大好きという児童とそうでない児童との差が広がっているように感じた。そこで、導入を工夫し歴史に関心が低い児童も興味を持って取り組めるようにし、学習を進める中で歴史好きな児童が更に関心を深めていけるような授業を目指したい。

本校は比較的、歴博に距離的に近い位置にある。しかし歴博を頻繁に利用している児童は多いとは言えない。地元にある歴博の素晴らしさを伝える事で、もっと児童に活用してもらいたい。

私が歴博の素晴らしさの一つと考えるのが精密な模型である。最新の時代考証が反映され、二次元の社会科資料集や教科書のイラストや写真では感じる事のできない三次元の良さを感じることが出来る優れた学習素材である。しかし、何の手立ても与えなければ児童はさっと模型を見ただけで通り過ぎてしまう。また見つけたものから話し合いをする中で新しい気づきが生まれてくる。今回はこうした歴博の模型の素晴らしさに気付かせ、より歴史への興味・関心が高まるような授業を実践していきたいと考え本テーマを設定した。

3. 指導計画（8 時間扱い） 本時 3 / 8 ※本時のみ佐々木が授業を実施

過程	時間	○学習活動及び内容	□指導上の留意点 ■評価の観点
導入	2	○歴博の第二展示室を中心に見学をし、ワークシートを活用して各自調べ学習を進める。	□歴博での見学がスムーズに行くよう事前指導をしておく。 ■積極的に見学し、調べたことをワークシートに記入しているか。 ＜ワークシート、関＞
		武士の登場によって世の中は、どのように変わったのだろうか	

展開	5	<p>○「武士の館の模型」を見て、武士の生活の様子、武士と貴族のちがいなどについて気づいたことを話し合う。(本時)</p> <p>○武士はどのように勢力をのばしたのか、平氏による武士の政治の始まりについて調べる。</p> <p>○源平合戦の様子や、頼朝が鎌倉に幕府を開くまでの経過について調べる。</p> <p>○鎌倉の地図や「ご恩と奉公」の関係図、政子の訴えなどをもとに鎌倉幕府の特色について調べ、分かったことや考えたことを話し合う。</p> <p>○元との戦いやその後の鎌倉幕府の様子について調べ、分かったことや考えたことを話し合う。</p>	<p>□模型から武士のイメージをふくらませることができるように指導する。</p> <p>■模型から気がついたことなど進んでシェアできているか。</p> <p>＜ノート・ホワイトボード、関＞</p> <p>□貴族の藤原氏が行った政治と武士の平氏が行った政治の共通点と相違点について考えさせる。</p> <p>■武士の政治の始まりについて絵図や年表などの資料を活用して調べ、武士が力をつけて政治を動かすようになっていったことを読み取ってまとめているか。</p> <p>＜ノート、技＞</p> <p>□義経のエピソードや活躍の様子について伝記を使って調べながら、武士の世の中へ移り変わる時代の様子と関連づけて考えさせる。</p> <p>■源平の戦いで源氏が平氏に勝利した理由を考え、多くの武士が領地を認めてくれる新しいかしらを求めて頼朝に従ったことや、弟の義経の働きがあったことを表現しているか。</p> <p>＜ノート・新聞、思＞</p> <p>□源頼朝と武士の関係については、「ことば」の「ご恩と奉公」を参考にして、守護・地頭に任命することや領地の所有と関連づけて考えさせる。</p> <p>■鎌倉幕府が「ご恩と奉公」の関係で武士たちを従えたことや、朝廷の軍を破ってその力が西国にまで及ぶようになったことを理解しているか。</p> <p>＜ノート・新聞、知＞</p> <p>□元との戦いにおける武士たちの活躍については、「ご恩と奉公」の関係と関連づけて考えさせる。</p>
まとめ	1	<p>○武士の発生から元寇までの流れを歴史新聞にまとめる。</p>	<p>□新聞にまとめる際には、基礎的・基本的知識の習得に留意する。</p>

4. 実践の概要

(1) 導入 平成 28 年 6 月 7 日 (火)

- ・実際に歴博に行き、ワークシートを活用して、第 2 展示室の武士の館を中心に見学活動を実施した。

① 事前準備の大切さ

- ・手立てを与えなければ、模型は“あれども見えず、見れども見えず”の状態

↓

見る視点を与える（何を見るか、どこを見るか）

今回は第二展示室の武士の館の模型を見るためのワークシートの開発を行った。当初作成したワークシートは模型から見つけるものを指定していたため、見つけるのが難しく時間がかかるのではというアドバイスを歴博の学校対応の島・田辺・小林各先生方からいただきワークシートの修正を重ねることができた。

また、歴博の小島先生、田中先生から、武家屋敷の模型について詳細な解説をいただいた。教えていただいた筈は小学生には難しい内容も多いが、自分自身大変勉強になった。まず教師が児童を見学させる前にこうした事前準備をしておくことの重要性を改めて感じる事ができた。

② 博物館見学をより有効にする 3 つのステップ

今回、私が授業するのは歴博見学した後の 1 時間だけである。この時間を有効に活用するため次の 3 段階で学習を進めることにした。

- ・第 1 段階 歴博の模型から **見つける楽しさ** ※歴博で実施

↓

- ・第 2 段階 見つけたものを **シェアする楽しさ** ※教室で実施

↓

- ・第 3 段階 シェアしたもののから **考える楽しさ** ※教室で実施

○第 1 段階 武士の館の模型から、人物、動物、それ以外のものを見つけよう。

- ・児童は、「ウォーリーを探せ」、「ミッケ」といった絵本から何かを見つけ出すという活動は大好きである。今回は模型の中から、人物、動物、それ以外のものを探してワークシートに書き込んでくるという作業を歴博見学の中に組み込んだ。この際特に数に制約を設けず児童が自由に探すようハードルを下げた。

※当日は、私はいっしょに参加できなかったが、ワークシートを使って一生懸命調べていた児童が多かったということを担当から聞くことができた。また学校対応の先生からも熱心に質問しながら作業している児童がいたと教えていただいた。

(2) 展開 平成 28 年 6 月 8 日 (水)

○第 2 段階 探したものをシェアしよう。どんな人が、どんな動物が、どんなものがあったか？また何のためのものかを考えよう。

- ・見学後、諸般の事情で 2 クラス合同で、お互いに、見つけた人物、動物、施設等の情報交換を行い、自分が、見つけていないものをワークシートに追記させた。
- ・当時の武士の暮らしに目を向けさせるため、何をしているか、何のためのものなのか

を考えさせた。一人ではあまり見つけられなかった児童もいたので、全体でシェアしながら一つずつ確認していった。

- ・ICT機器を活用して、見つけたものや、見つからなかったものの確認を全体で行うことができるようにした。



全体で情報をシェア



ICT機器の活用

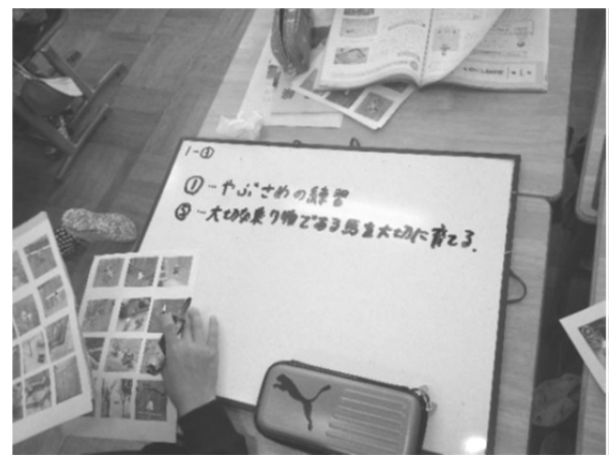
○第3段階 鎌倉時代のキーワードをこの模型から見つけよう。

「いざ鎌倉」がわかる写真はどれか？またその根拠は？

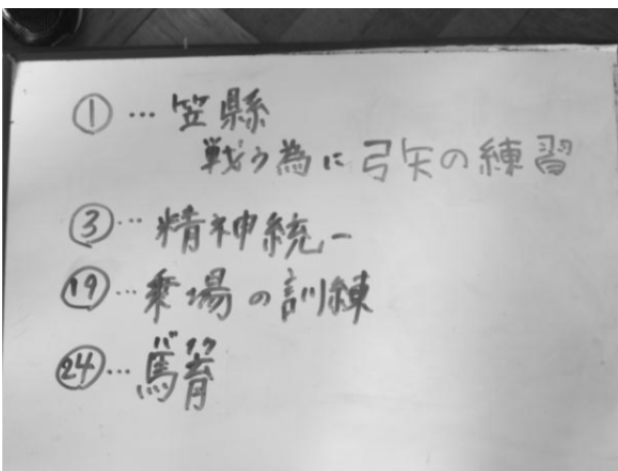
- ・グループでの話し合いの様子



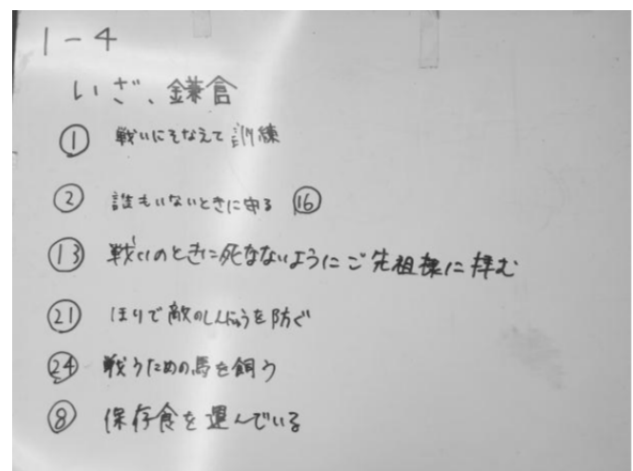
ホワイトボードを活用



グループごとに意見を集約



Aグループの意見



Bグループの意見


児童のノートから

鎌倉時代のキーワード

いざ、鎌倉 公恩と奉公 一所懸命

いざ、鎌倉を見つけよう。 ※ 歴博「武士の館」から


いざという時に鎌倉にいる将軍を助けるための準備



(笠懸をする人)


* 戦いがいつおきてもいいように馬に乗りやみで戦う練習をしている。

※ A児のノート ワークシートの写真を活用し、“いざ鎌倉”を見つけてまとめている。



理由 弓の材料である竹を育てているから。

※ B児のノート 見学時には気がつかなかった武士の備えについて、教師の説明を聞いてメモしている。



理由 平安時代の貴族の寝殿造のように、池がないから、戦いあつたときに親せき一同を集められるから。

※ 既習の寝殿造と比べて武士の館の違いを見つけている

〈感想〉
24枚の写真をよく見、よく考えると、「いざ鎌倉」、「ご恩と奉公」、「一所懸命」がたく
さん見つけた。これほどまで深くかちこれて
いるとは想像もつかなかった。

※この感想は鎌倉時代の学習後に書かれたもの。模型の中に様々な鎌倉時代の様子が隠されていたことに気づき驚いている。

ワークシートに書かれた児童の感想

自分で模型を見てワークシートやテレビで整理したの
で、わかりやすかったです。

※模型、ワークシート、ICT機器の有効性を感じている

歴博の模型は人がなかにやっていると人な仕事をして
いるのがよくわかった。

※模型から武士の生活をつかんでいる。

武士がいつも戦いになえていることが模型で
よくわかった。

※模型の有効性を感じている。

歴博の模型がセリかくに、こまかくあらわされていることがわ
かった。鎌倉時代の言葉の「いざ鎌倉」という言葉は、し、てい
たが意味はしらなかったので初めてし、た。

※歴博の模型の正確さに気付いている。この児童は知識として言葉でしか知らなかった「いざ鎌倉」を具体的に理解することができた。

歴博の模型を改めて見てみたら、1つ1つ細かく武士の生活の様子が見れてわかりやすかった。でも、何をしているのかよくわからない模型があったけど、佐々木先生の解説でよくわかりました。

※見た時はわからなかったものも、後で説明されたことで理解を深めている。

5. 成果と課題

(1) 成果

- 今回は、来館した後に教室で授業を行うというスタイルで実施したが、見学の翌日だったこともあり意欲的に取り組むことができた。また模型を使ったことにより、武士の館のさまざまな仕組みや武士の生活に目を向けることができた。
- 事前に歴博の先生方にアドバイスをいただきワークシートを簡略化したことで、どの児童もさほど抵抗なく観察することができた。
- アナログの写真とICT機器を組み合わせ活用し、視覚的にわかりやすく児童に模型の個々の様子を伝えることができた。
- 児童の感想からも、模型を使ったことが鎌倉時代の武士の生活を理解するのに効果があったと判断できる。
- 同じワークシートやプレゼンソフトを使えば、誰でも同じような授業を実施することができるのではないかと。また非来館型でも、同程度の授業を行うことができるのではないだろうか。
- 歴博にはこの模型以外にも優れた模型が数多くあるので、他の単元でもワークシートを開発していけばさらに活用を広げることができる。

(2) 課題

- 昨年、受け持った児童ではあったが、単発で1時間だけ授業をすることの難しさを感じた。また、諸事情により2クラス合同で行ったが、授業進度等考慮すると1クラスごとに実施した方がよかった。
- 今回は2クラスの学習進度が異なったため、話し合いの内容に学級差が感じられた。
- 1時間では学習時間が足りなく休み時間まで延びてしまった。情報をシェアするのに1時間、グループで話し合ってから全体で束ねるまでを1時間と余裕をもって計画すべきだった。

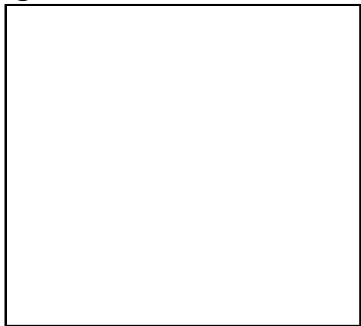
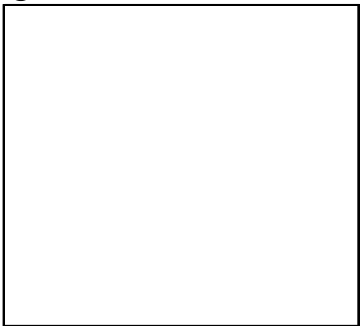
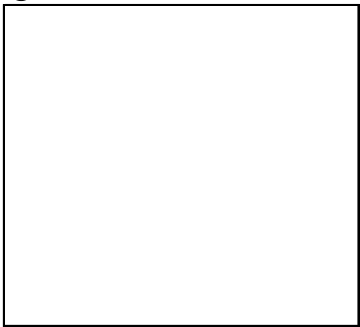


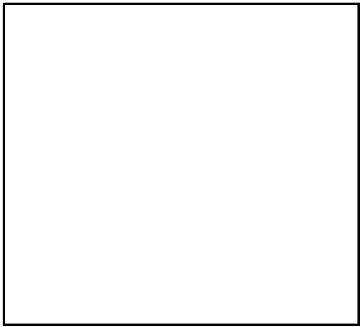
資料編

① 歴博見学時のワークシート

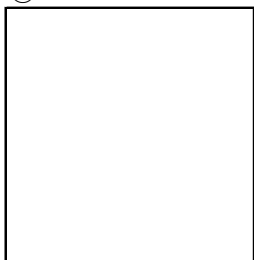
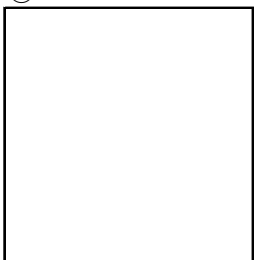
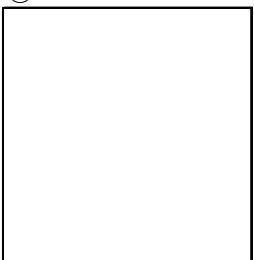
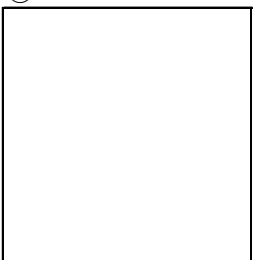
武士の館で発見！

名前 ()

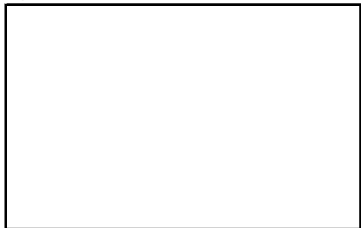
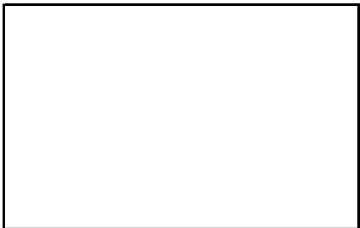
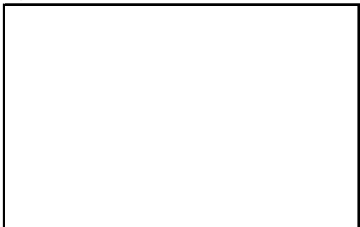



1. 模型から人物を見つけ、口の中に、何をしているのか？ 予想してかきましょう。絵をかいてもいいよ。

①	②	③
		
④	⑤	⑥
		

2. 模型から動物を見つけ、口の中にかきましょう。気がついたことがあつたら書きましょう

①	②	③	④
			

3. 模型から人間と動物以外のものを見つけ、口の中にかきましょう。気がついたことがあつたら書きましょう

①	②	③
		
④	⑤	⑥
		

②話し合い活動時の資料



